

市民憲章活動支援助成金の申請書類の記入例

第1号様式

沼津市市民憲章活動支援助成金申請書

沼津市市民憲章推進協議会会長

沼津市市民憲章活動支援助成金について、次のとおり申請します。

申請日		× × 年 × 月 × × 日	
申請者	住所	〒410-0000 沼津市〇〇町△△番地	
	団体名	〇〇町自治会	
	代表者名	会長 〇〇 〇〇	
	電話	055-123-4567	
	担当者名	△△ △△	
	連絡先	055-234-5678	
事業名	沼津アルプス探検ツアー事業		
事業期間	× × 年 × 月 × 日 ~ × × 年 × 月 × 日		
実施場所	沼津市 〇〇 町		
事業予算	115,000 円		
助成金要望額	100,000 円		
該当する市民憲章文	緑と水と空、このかけがえのない自然を守り育て、清潔な環境をつくります。		

申請団体の名称と所在地、代表者の氏名、電話番号を記入してください。また、担当者の氏名と連絡先の記入をお願いします。

事業名は、事業計画書（第2号様式）の事業名と同一にしてください。

事業は、令和3年8月1日以降に開始し、令和4年2月28日までに終了するようにしてください。

事業予算は、収支予算書（第6号様式）の支出合計の金額と同一にしてください。

なお、応募対象は事業予算50,000円以上となります。

また、助成金要望額の上限は100,000円となります。

事業の趣旨に合致する市民憲章文を記載してください。

第2号様式

事業計画書

団 体 名	〇〇町自治会	
事 業 名	沼津アルプス探検ツアー事業	
事 業 期 間	××年×月×日～ ××年×月×日	
実 施 場 所	沼津市 〇〇 町	
事 業 予 算	115,000 円	
目 的	<p>近年、日帰りハイカーや沼津観光の一部として沼津アルプス登山を楽しむ人々が、休日平日問わず日本全国から集まってきている。</p> <p>沼津アルプスの魅力はどこにあり、この自然を保護していく意識を市内の子供たちに登山を通して伝えていくことが目的である。</p>	
事 業 計 画	<p>沼津アルプスに登山することで、沼津市の宝である沼津アルプスの魅力を知るとともに、自然保護の意義を感じてもらうため、登山前にガイドによる事前研修会を実施。</p> <p>登山後は、自然保護についての事後検討会により子供たちに自然保護の重要性を再認識してもらう機会を設ける。</p>	
	10 月	参加者募集
	11 月初旬	沼津アルプスの魅力について、登山前の事前研修
	11 月下旬	沼津アルプス登山
	12 月上旬	自然保護についての事後検討会開催
参 加 人 数	子供 20 人 大人 10 人	
事 業 効 果	子供たちが沼津アルプスの魅力を理解するとともに、豊かな地域の自然を守ろうとする気持ちを育むことにつながる。	

団体名・事業名・事業期間・実施場所・事業予算については、申請書（第1号様式）と同一の内容にしてください。

事業の目的は、「何のための活動か」がわかるように、「～することが目的である。」という表現で記入してください。

事業計画については、事業内容と、活動スケジュールに分けて、記入例を参考に作成してください。

事業活動の効果は、市民憲章の趣旨に沿った公益的活動と認められるかどうかを判断するために重要となりますので、しっかりと記入してください。

第6号様式

収支予算書

科目	予算額	備考
収入		
事業参加料	15,000円	500円×30人
協議会助成金	100,000円	
収入合計	115,000円	
支出		
報償費	50,000円	事前研修及び事後検討会の講師、登山ガイド費用
旅費	50,000円	バス代
通信運搬費	5,000円	郵便代
印刷製本費	3,000円	事業周知用チラシ代
保険料	5,000円	保険料
消耗品費	2,000円	研修資料代
支出合計	115,000円	

助成金以外の収入がある場合には、その収入について全て記入してください。

助成金の金額は、申請書（第1号様式）の助成金要望額と一致するようにしてください。
事業費が10万円を超える場合でも、助成金額は10万円が上限になりますので、ご注意ください。

事業活動の支出（経費）は、助成金の対象となる事業の経費を記載してください。
科目については、経費区分（募集要項別紙）を参照してください。

支出合計と収入合計が一致するように収支予算書を作成してください。